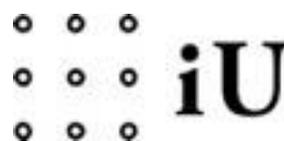


## iU、「XRを用いた海のサステナブルサイクルに関する教育コンテンツの開発」を岡部株式会社から受託

iU（東京都墨田区、学長 中村伊知哉、<http://www.i-u.ac.jp> 以下、本学）は、岡部株式会社（以下、同社）から「XRを用いた海のサステナブルサイクルに関する教育コンテンツの開発」を受託いたしました。同社が推進する海洋資源を次世代につなげる「海のサステナブルサイクル」を、本学において、XRなど新しい技術を用いて体験型の学習コンテンツとして作成し、本学習コンテンツがどのような影響を及ぼすか学習データを解析し、主体的な学びを支援する仕組みを検討していきます。開発されたコンテンツは、同社の初等教育機関における教育活動をはじめ、営業・リクルート活動の場など、「海のサステナブルサイクル」について広く周知するための多彩なシーンで活用します。本研究は、本学における新しい学び方の開発だけでなく、同社の「気候変動・地球温暖化への対応」、「環境保全・脱炭素・資源循環の実現」、「海洋資源の維持」を通じた安心で豊かな社会の実現に貢献します。



### ■ 海のサステナブルサイクルとは

海のサステナブルサイクルは、海の生物の産卵から成長、そして人による漁獲までをサポートし、海の環境を守りながら資源を持続的に利用する取り組みです。同社では、藻場礁や増殖礁による海の生物が生まれ育まれていく環境の整備、そして魚礁による集魚によって効率的かつ資源管理された漁業をサポートし、サステナブルで豊かな海づくりに貢献しています。特に、地球温暖化の影響などにより拡大している磯焼け（海藻の群落が著しく衰退あるいは消失する現象）を回復させるための活動に長年取り組んでおり、同社の応用藻類学研究所（島根県隠岐郡海士町）が有する高い海藻生産技術は、ブルーカーボンの観点からも現在注目されています。



海のサステナブルサイクル（画像提供：岡部株式会社）

### ■ 岡部株式会社について

1917年（大正6年）、東京・押上の地に創業しました。「安全・安心の提供を通じて社会に貢献する」を企業理念に、耐震・免震製品などの建設関連製品事業のほか、海洋事業も展開しています。技術開発による防災・減災・国土強靱化への貢

献や、環境に配慮した製品開発・製造など、日本発、世界に照準を合わせた事業に取り組んでいます。同社が重点的に取り組む SDGs 目標のひとつである「14.海の豊かさを守ろう」への挑戦とともに、企業理念である「安全・安心の提供を通じて社会に貢献する」のさらなる実現を目指して邁進しています。岡部株式会社 HP : <https://www.okabe.co.jp/>



## ■ iU の役割

ウェルビーイングの実現に向けてすべての世代で主体的に学んでいくための実践が広がりつつあり、個人の興味や関心、個人の学びの成果に応じた教育コンテンツの提供が求められています。本研究においては、同社の取り組む SDGs「14. 海の豊かさを守ろう」への素晴らしい挑戦を XR 等の技術を活用して、現実には容易に行くことのできない海の中の体験を可能とします。また本研究を通じて新しい学び方の開発を目指しています。

- ・ 基本検討（教育コンテンツ開発の基本方針、評価の軸などの立案）
- ・ 教育コンテンツの開発・教育コンテンツ提供環境の構築
- ・ 実験の実施（教育コンテンツ試作・評価）
- ・ 実験結果からの考察

## 研究代表者



iU 専任教員 寺脇由紀

<経歴>

東京大学総合文化研究科広域科学専攻博士課程在学時に、オープンソース学習管理システムの開発に携わり、高等教育機関における IT を活用した教育環境の構築、学習分析（ラーニングアナリティクス）、ディープラーニングを用いた品質要求分析（要求工学）の研究に従事。専門はソフトウェア工学・教育工学。

教育システム情報学会「ICT を利用した優秀教育実践コンテスト」入選、日本 e-Learning 大賞奨励賞、International Workshop on Distance Education Technologies Paper Award を受賞。米国 ACM 学会、情報処理学会、SOLAR(Society of Learning Analytics and Research)会員。

## <大学概要>

### ■ 大学・学部学科名

- ・ 大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆー）」
- ・ 学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

### ■ 学長



中村伊知哉（なかむらいちや）

<職歴>

1984年、ロックバンド少年ナイフのディレクターを経て旧郵政省入省

1998年、MITメディアラボ客員教授

2002年、スタンフォード日本センター研究所長

2006年、慶應義塾大学大学院教授

2020年4月より、iU学長に就任

### ■ 設置概要 ※2023年5月1日現在

- ・ 本校舎：東京都墨田区文花1-18-13
- ・ サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：本校舎  
右：サテライトオフィス

・学生数：744名 ・専任教員数：28名

### ■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

### ■基本構想

#### ビジネス×ICT×グローバルコミュニケーション + 全員インターンシップ×全員起業×オンライン学習

- ・ビジネス創造教育：実務家教員によるビジネススキル教育を実施、ビジネス教養、ビジネスプラン策定力などを身につける
- ・ICT教育：電子学園が積み上げた基盤により、プログラミング・AI・ビッグデータなど、幅広いICTスキル教育を展開
- ・使える英語・グローバル教育：国際舞台で仕事をするために必要な英語力を磨く教育と留学生の受け入れにより国際性も強化
- ・インターンシップとリアルプロジェクト：1人640時間のインターン、実ビジネスの中でハンズオンのリアルプロジェクト教育を実施
- ・全員起業：希望者全員に対し、在学中に起業にチャレンジできるサポート体制
- ・オンラインを活用した授業サポート：『いつでもどこからでも学ぶことができる』をキーワードに、自ら積極的に学ぶための環境の充実

### ■育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

#### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL：03-5655-1555 E-mail：[info@i-u.ac.jp](mailto:info@i-u.ac.jp)